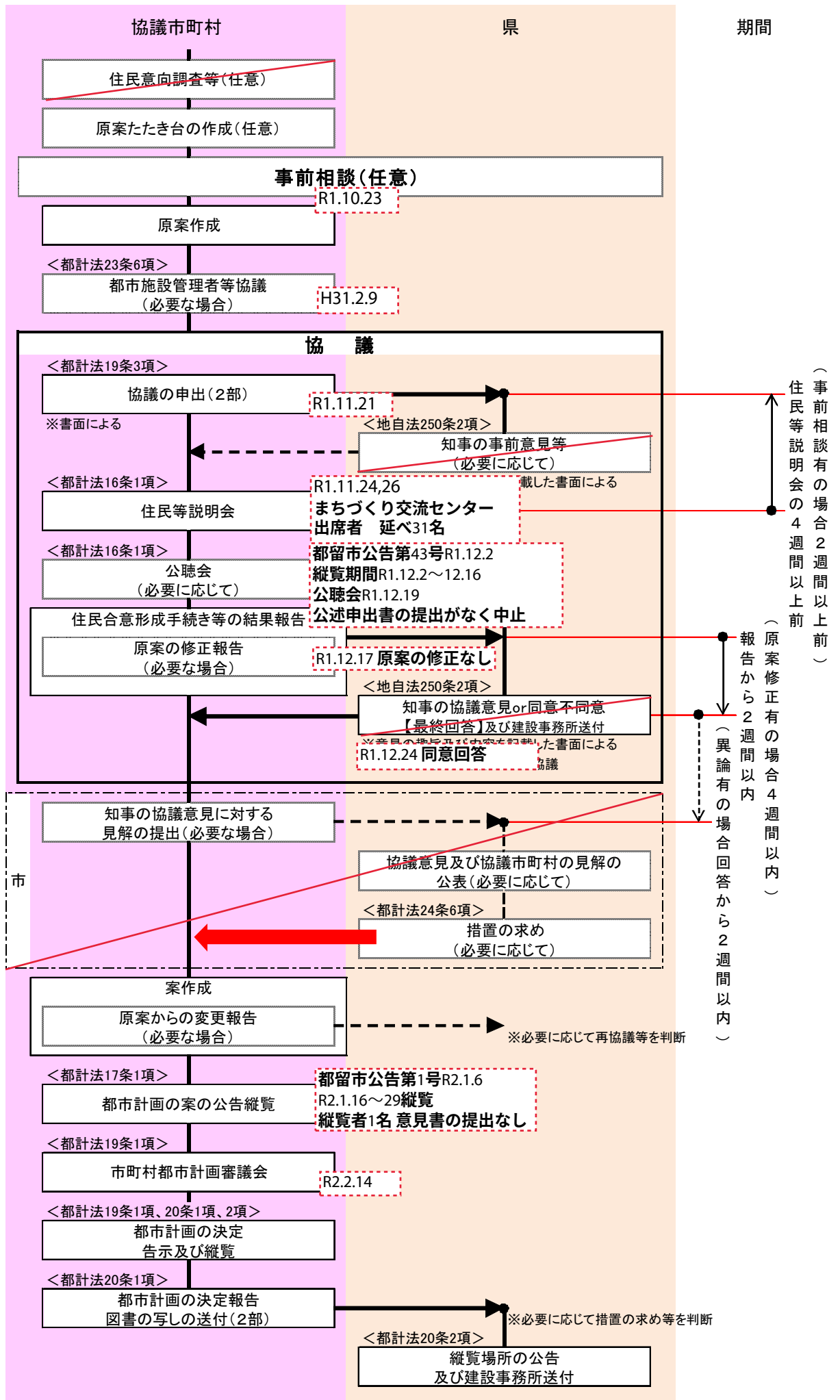


市町村決定の都市計画手続きフロー①（基本フロー）



令和元年度下水道計画区域(都市計画決定)削除箇所一覧表

処理分区	自治会名	削除対象	詳 細
第2-2 35.4ha減少	桂町	一部削除	中央道より北西側、富士急行線路と中央道の間の市道湯ノ沢夏狩線より西側(夏狩地番)を削除
	上夏狩	全部削除	
	下夏狩	一部削除	中央道より北西側を削除
	十日市場	一部削除	中央道より北西側を削除
第4-1 39.3ha減少	緑町	全部削除	
	下小野	全部削除	
	権現原	全部削除	
	西海戸	全部削除	
	中小野	全部削除	
	上小野	全部削除	
	大津	全部削除	
第5 7.7ha減少	早馬町	一部削除	富士急行線路より西側を削除
	川棚	全部削除	
	旭ヶ丘	全部削除	
第8 134.5ha減少	姥沢	一部削除	いきいきプラザ都留周辺を削除
	サントウン玉川	全部削除	
	中野団地	全部削除	
	宮原	全部削除	
	玉川	全部削除	
	引の田	全部削除	
	下戸沢	全部削除	
	上戸沢	全部削除	
	法能	全部削除	
	住吉町	全部削除	
	日の出町	全部削除	
	熊井戸	全部削除	
	熊井戸団地	全部削除	
第10-2 21.0ha減少	井倉	一部削除	宮川上橋より南の地目が田となっている一部、朝日川から東を削除
	与縄日影	全部削除	
	与縄日向	全部削除	
	与縄上手	全部削除	
第11-1 10.3ha減少	川茂	一部削除	桂川より北側、東部配水地南西を削除
第13 4.1ha減少	小形山	一部削除	中央道より西側を削除
第14 0.8ha減少	田野倉	一部削除	札金橋より北東側、田野倉浄水場を削除

説明会 Q&A

Q.これからの下水道工事にかかる費用及び期間は？

A.約 110 億円かかる。事業費は現状の年間 2 億と仮定した場合、約 50 年かかる

Q.事業費は全て都留市が負担する費用か？

A.全てではない。国庫補助が約半分、また、起債を行った場合も交付税措置がある。

Q.上水道の民営化について話題となったが、都留市は民営化する可能性があるか。すなわち、経営悪化に伴い事業を手放し、民営化を行う可能性はあるか？

A. 上下水ともに民営化は検討していない。ちなみに、都留市の下水道は流域下水道といって、5 市町と県で運営しており終末処理は県が運営している。

Q.計画の縮小は都留市のみか？

A.他市町村も行っている。国からの指示であり、各市町村がそれに沿って計画規模を縮小している。前計画と比較して、上野原や大月は 60～70%へ削減、西桂町は 80%へ削減、富士吉田は 40%へ削減している。

Q.浄化槽設置時の補助金に変更はあるか。

A.変更はない。事業認可区域外の専用住宅に浄化槽を設置する場合は、補助金があり 5 人槽に 332,000 円、7 人槽に 414,000 円、10 人槽に 548,000 円を補助している。

Q.範囲外となった地域へ設置時以外の補助金はないか？

A.維持費への直接的な補助金は現状ない。しかし、最終処分を行う、し尿処理場へ市から補助金を出しており、処理費用は抑えられている。その結果、各家庭の負担である、下水道使用料金と浄化槽の維持費用はほぼ等しくなっている（2 ヶ月で 50 m³の使用と仮定した場合）

Q.他市町村と下水道使用料の違いはあるか？

A.違いがある。たとえば大月市は都留市より 1 割程度高い。

Q.計画範囲が 100 から 60 になったことで使用料収入が落ち込むが、対策はあるか？

A. 削減による変化は、全体計画区域の完成の約 50 年後まで影響しない。今後は収入を増やすために接続率を高めることが対策になる。

Q.夏狩地区が範囲外となったことは、簡易水道であることが影響しているか？

A.そのような意図はない。立地・人口による本管整備費用を勘案して決定した。

8-2. 下水道整備優先区域の評価

優先度の定性的評価については、単年度の可能投資額を考慮して、各検討単位区域を以下の6段階で評価する。

A-1：現在下水道全体計画区域内であり、10年以内に下水道で整備するブロック

A-2：現在下水道全体計画区域内であり、11年以降に下水道で整備するブロック

B-1：現在下水道全体計画区域外であるが、10年以内に下水道で整備するブロック

B-2：現在下水道全体計画区域外であるが、11年以降に下水道で整備するブロック

C：現在下水道全体計画区域内であるが、個別処理に変更するブロック

D：現在下水道全体計画区域外であり、そのまま個別処理とするブロック

図 8-2 判定結果基準

表 8-1 判定結果

検討 単位 区域	区域面積 (ha)	計画 定住人口 (人)	ha当り 定住人口 (人/ha)	経済比較結果							接続する場合の 建設費		経済性以外の理由 (住民要望・地域的・地形的・財政的等)	最終判定
				集合個別 判定	既整備 接続検討	既整備 接続検討 (浄化槽・ 起濃槽運 送)	既整備接続検討 (時間軸考慮)			汚水処理 原価 (円/㎡)				
							評価期間 10年	評価期間 25年	評価期間 50年					
①	1640	314	19.1	個別	個別	個別	個別	個別	個別	201	666	505		D
②	4960	1,353	27.3	集合	接続	接続	個別	個別	接続	122	1,741	1,298	下水道区域外であるため	D
③	3850	1,058	27.5	集合	接続	接続	個別	個別	接続	82	1,225	906		A-2
④	3500	1,429	40.8	集合	接続	接続	個別	接続	接続	70	1,295	961	河川横断及び湧水があり、施工に費用がかかるため	C
⑤	3420	964	28.2	集合	接続	接続	個別	接続	接続	65	815	603		A-2
⑥	1800	486	27.0	集合	接続	接続	個別	接続	接続	64	316	238		A-2
⑦	2750	1,200	43.6	集合	接続	接続	接続	接続	接続	63	846	633		A-2
⑧	810	387	47.8	集合	接続	接続	個別	接続	接続	60	294	218		A-2
⑨	710	308	43.4	個別	接続	接続	個別	個別	接続	109	327	249	河川横断があり費用がかかるため	C
⑩	390	102	26.1	個別	個別	個別	個別	個別	個別	242	199	152		D
⑪	690	160	23.2	個別	個別	個別	個別	個別	個別	284	437	340		D
⑫	2500	984	39.4	個別	接続	接続	個別	個別	接続	117	1,513	1,134	起伏が激しく、また河川横断があるため費用がかかるため	C
⑬	1870	645	34.5	集合	接続	接続	個別	接続	接続	66	558	413		A-2
⑭	14730	2,151	14.6	個別	接続	接続	個別	個別	接続	127	3,373	953	地区内の高齢化が進んでおり、整備後の接続の見込みが薄いため	C
⑮	810	196	24.2	個別	接続	接続	個別	個別	接続	108	276	588	既存の合併処理浄化槽が多く、接続の見込みが薄いため	C
⑯	3700	1,183	32.0	集合	接続	接続	個別	接続	接続	82	1,118	543		A-2
⑰	10340	2,121	20.5	個別	接続	接続	個別	個別	個別	147	3,833	312	下水道区域外であるため	D
⑱	2500	652	26.1	集合	接続	接続	個別	個別	接続	94	804	60		A-1
⑲	2440	863	35.4	集合	接続	接続	個別	個別	接続	89	1,060	90		A-2
㉑	280	60	21.5	個別	個別	個別	個別	個別	個別	742	237	92		D
㉒	1980	642	32.4	個別	個別	個別	個別	個別	個別	190	1,165	138		D
㉓	1950	352	18.1	個別	個別	個別	個別	個別	個別	172	819	37		C
㉔	4140	420	10.1	個別	接続	接続	個別	個別	個別	125	686	28		A-1
㉕	370	73	19.6	個別	接続	個別	個別	個別	個別	226	191	18		C
㉖	240	65	27.0	個別	接続	接続	個別	接続	接続	66	56	0		A-2
㉗	310	69	22.2	個別	接続	個別	個別	個別	個別	189	128	18		C
㉘	100	36	35.7	個別	個別	個別	個別	個別	個別	229	55	18		C
合計	72780	#####	—	—	—	—	—	—	—	—	24,035	10,548		—

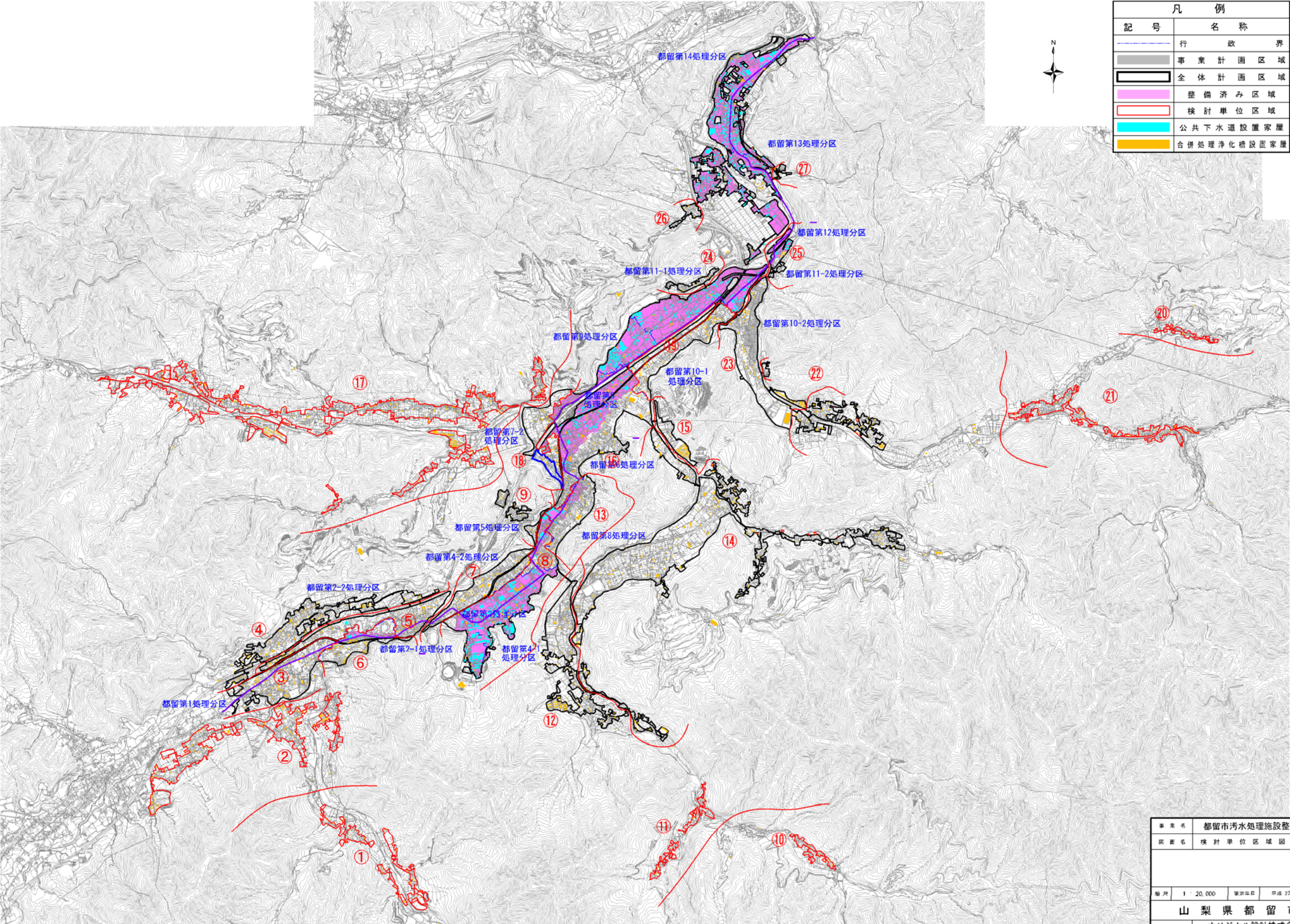


図5-3 検討単位区域図